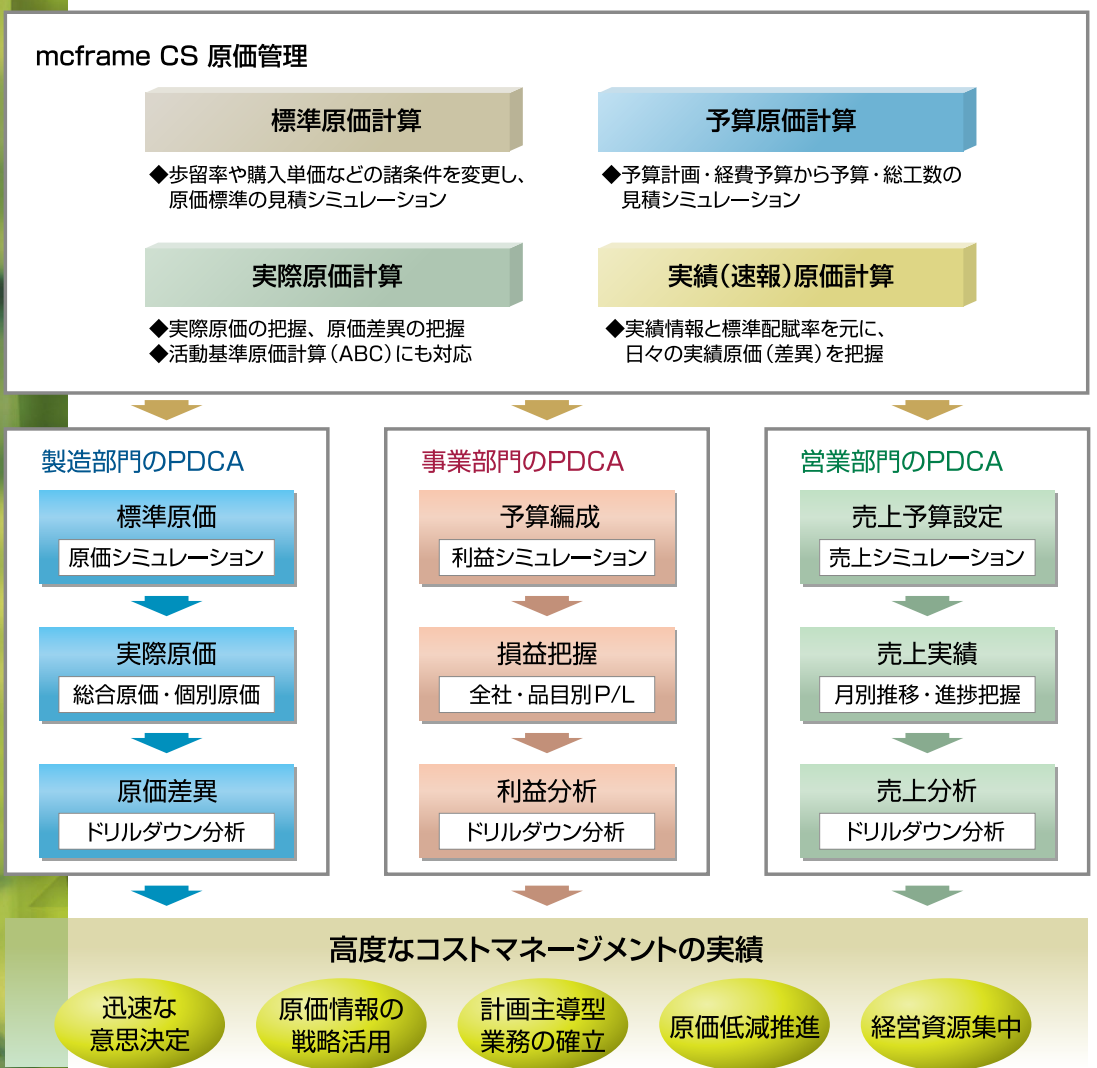


経営戦略・管理会計・原価低減活動を
強力に支援する原価管理システム

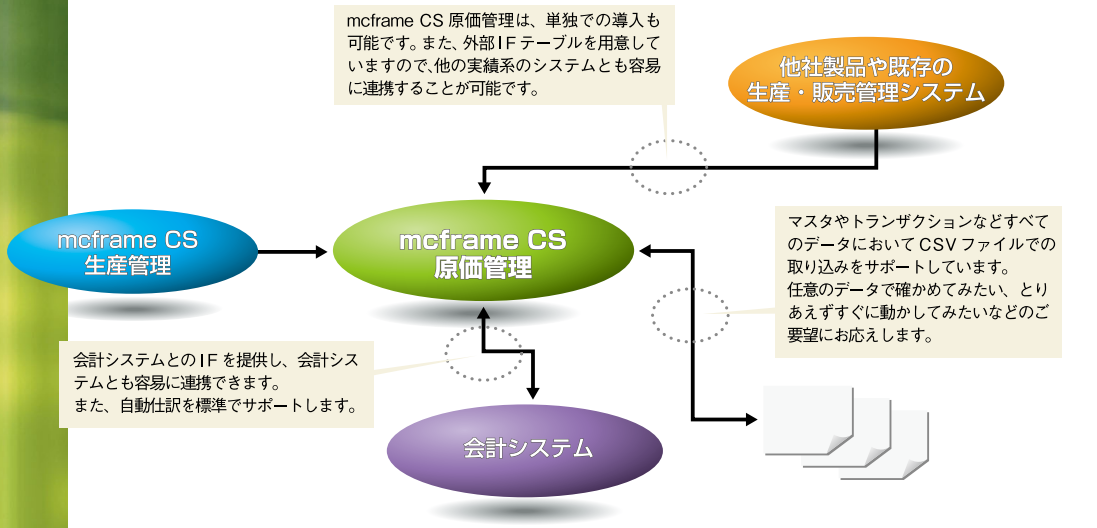


「財務のための原価計算」に加え、マネージメントをサポートする「戦略的な原価管理」も実現。

mcframe CS 原価管理は「4つの原価計算」で「3つのPDCA」を実践できます。



mcframe CS 原価管理は「単独導入」が可能で使いたい機能から早期に使用できます。

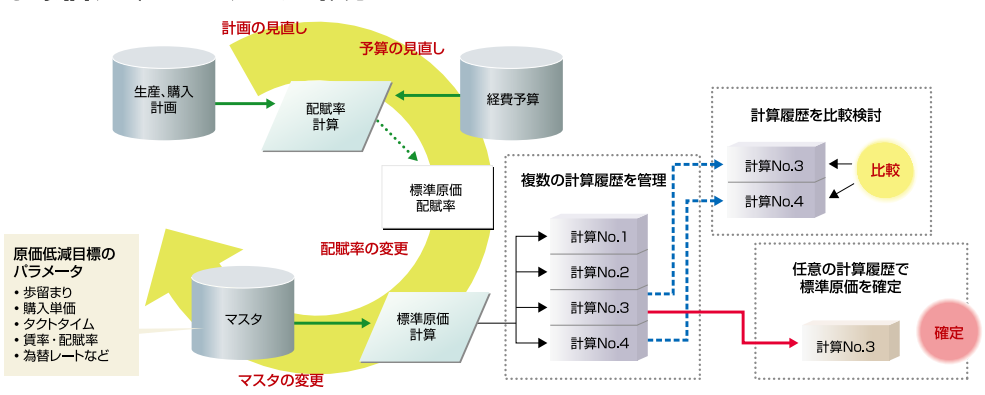


mcframe CS 原価管理 機能概要



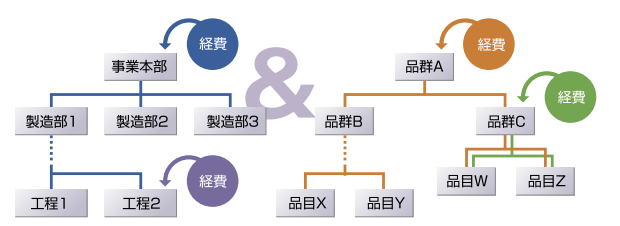
計画重視型の原価管理を実現する原価シミュレーション環境

短期利益計画で打ち出した目標利益をトップダウン方式で製品別に展開した「ばら撒き予算」ではなく、ボトムアップ方式で製品別利益を積上げた予算P/Lを算出することにより、地域別・顧客別・製品別・担当者別に達成すべき責任利益が明確になり、「使える予算」として予実分析のための基礎情報を提供します。



実態に即した費用配分を可能とする、きめ細かな配賦機能

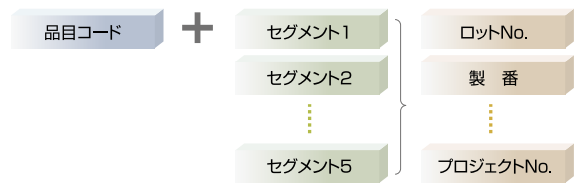
直接配賦法・相互配賦法・階梯式配賦法など、任意の比率で多段階の部門間配賦(一次配賦)と、豊富な配賦基準と配賦係数の組合せにより実態に合わせた品目別配賦が可能です。また、部門(工程)構成と、品群(品目)構成を用いて配賦先の絞込みを簡潔に設定可能です。



総合原価計算／個別原価計算の双方に対応

品目別の総合原価計算のほか、ロットNo.別・製番別など任意の集計キー(セグメント)による個別原価計算に対応しております。また、プロジェクト別に実行予算の作成から、原価予実比較による進捗状況を把握することも可能です。

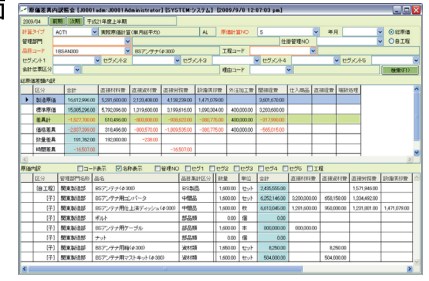
●品目レベルよりもさらに細かい単位での原価の把握



工程別・品目別・差異要因別のドリルダウンにより、すばやく原価差異を分析

工程別から品目別、品目別から差異要因別へとドリルダウンによる画面遷移で、標準原価と実際原価の総差異を価格差異、数量差異、時間差異、配賦率差異に分解して様々な切り口で照会可能です。

●原価差異内訳照会画面



■ 法改正への迅速な対応

mcframe CS 原価管理は、平成19年度の低価法や平成20年度の工事進行基準への対応など、法改正にいち早く対応しております。今後の法改正にも迅速に対応していきます。

● 低価法対応

低価法とは、原価法により評価した金額と期末時価とのいずれか低い価額により評価する方法です。洗替法・切放法の双方の方式に対応しております。

● 工事進行基準対応

進捗度(原価比例法)に応じた売上金額の照会が可能です。

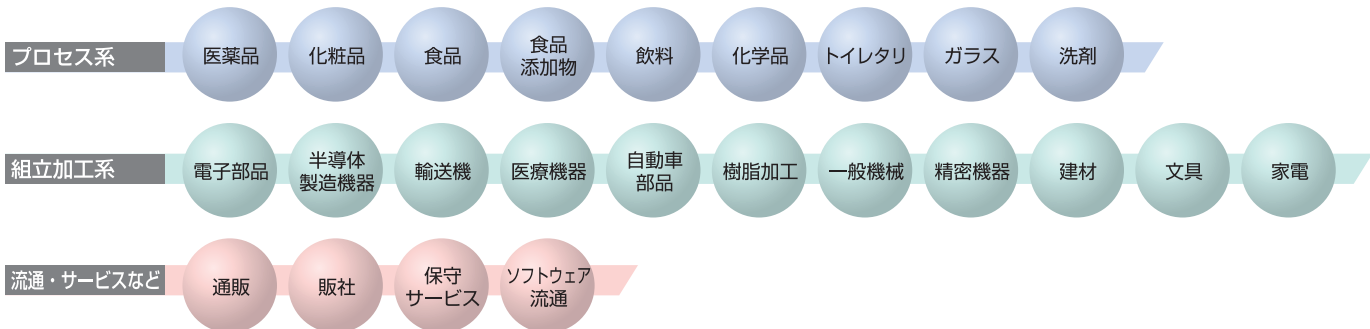
● 内部統制対応

ユーザログイン・パスワード管理、アクセス権限管理、操作・更新履歴管理を標準装備しています。

■ 導入実績が証明するmcframeの信頼

導入企業数500社以上

mcframeは、製造業・流通業・サービス業など500社以上に採用いただいています。500社以上での稼働実績がmcframeの信頼の証です。また、導入後もmcframeを継続して活用いただくために、MCFrameユーザ会活動も行っています。



■ MCFrameユーザ会 (MCUG=MCFrame Users Group)

150社以上の企業様が会員となっているMCFrameユーザ会では、以下の研究会で、mcframeの有効活用、運用の課題解決に関する情報交換・研究や、会員相互の親睦活動を積極的に行っています。タイやインドネシアでもMCUG活動を展開しています。

・組立加工系研究会 ・プロセス系研究会 ・Pharma研究会 ・海外MCUG ・マネージャーズ研究会

■ まかせて安心、充実のサポート&サービス

● mcframeトレーニング

mcframe導入を円滑に進めるために必要なスキルを短期間で効率的に習得していただくことができます。mcframeの機能を理解し、使いこなしていただくためのコースや、EUC(エンドユーザコンピューティング)を推進するためのFrameManagerを使った開発コースなどを用意しています。

● mcframe認定プロフェッショナル資格制度 (MCCP=mcframe Certified Professional)

mcframeのコンサルタントやエンジニアを対象に認定試験を実施し、mcframeに関する知識・テクニカルスキルを公式に認定する制度を設けています。MCCPの推進を通じて、mcframe導入技術とお客様へのサービス品質向上に努めています。

製品・イベントの最新情報は <https://www.mcframe.com>

お問い合わせ先



ビジネスエンジニアリング株式会社

プロダクト事業本部 営業本部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-8-1 KDDI大手町ビル
TEL: 03-3510-1616 FAX: 03-3510-1627

関西支店 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-1-1 新大阪プライムタワー4階
TEL: 06-6390-1205 FAX: 06-6390-1201

中部営業所 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-4-6 桜通津第一生命ビル12階
TEL: 052-951-1277 FAX: 052-951-1288

上海拠点 807, Building 3, Sino Agri Investment Tower, No.58 Yaoyuan Rd,
Pudong New Area, Shanghai 200126 China
TEL: +86-21-5888-7991 FAX: +86-21-5879-2073

タイ拠点 11th Floor, CTI Tower, 191/85 Ratchadapisek Rd., Klongtoey,
Bangkok 10110
TEL: +66-2661-9805 FAX: +66-2661-9810

インドネシア拠点 22nd Floor, Menara Prima, Jl. DR. Ide Anak Agung Gde Agung Blok 6.2
Kawasan Mega Kuningan, Jakarta 12950
TEL: +62-21-2598-1813 FAX: +62-21-2598-1439

シンガポール拠点 6 Raffles Quay, #16-01, Singapore 048580
TEL: +65-6812-7808 FAX: +65-6812-7889

米国拠点 1827 Walden Office Square, Suite 545, Schaumburg,
Illinois, 60173, USA
TEL: +1-847-386-8855

URL <https://www.mcframe.com>